



キタスカ開館 10周年を迎えて

北部地域住民自治協議会
副会長 川口 洋一

秋田市北部市民サービスセンターは、平成23年5月16日に開設以来、令和2年5月16日で10周年を迎えています。キタスカは生活に関する各種手続きを行う市民窓口、地域の子育て支援、地域活動支援、和室、洋室や体育館、地域文化ホールなどの貸出施設、災害時の避難場所および防災拠点などの機能を併せ持つ北部地域における住民自治の複合拠点施設として、地域住民の皆様に利用をいただいていることは周知のことと思います。開設当時の頃を思い出してみると、今まで利用していた市役所土崎支所、土崎公民館より遠く、バスの便があまり良くない、駐車場は大丈夫かなど色々と不安がありましたが、利用する機会があり入館してみると和室や洋室、体育館、地域文化ホールなど機能的にも素晴らしく、明るく、近代的な施設を見て不安が消えたことを覚えています。

北部市民サービスセンターは、「KITASKA（キタスカ）」の愛称で親しまれて10年経過した現在、地域住民の利用は年々増加しており、今年度は新型コロナの影響もあり減少していますが、例年10万人以上の利用者があり、北部地域の住民自治の複合拠点施設としての地位を確かなものにしていきます。

また、地域内の振興会や町内連等の地域代表者で構成する北部地域住民自治協議会は、キタスカの施設を利用して地域住民の健康と福祉の増進、文化、教養の向上およびレクリエーション等の各種活動を行っている団体の運営に協力しています。

キタスカは開館10周年をすでに迎えています。体育館と地域文化ホールの天井耐震改修工事や新型コロナ感染予防の観点から、キタスカ開館10周年記念事業の年度内開催を断念し、来年度の開催予定としています。北部市民サービスセンターと北部地域住民自治協議会ではすでにキタスカ開館10周年記念事業実行委員会を設置し準備に入っており、開館10年の記念にふさわしい催事を企画しますのでご期待ください。

～北部市民サービスセンター（キタスカ）一部使用休止のお知らせ～

新型コロナウイルス感染予防接種が当センターで実施されることから、施設の一部使用休止とさせていただきます。なお、状況によっては期間、利用可能の部屋等が変更になる場合がありますのでご了承ください。

使用休止予定期間 令和3年4月12日（月）～ 令和3年9月30日（木）

- ◆予防接種のため利用不可・・・体育館・展示ホール・地域文化ホール・洋室2・洋室3・洋室4・調理室
- ◆夜間のみ利用可能・・・和室1・和室2・和室3（19:00～21:00）
- ◆通常通り利用可能・・・洋室1・洋室5・洋室6・音楽室・陶芸工作室（9:00～21:00）

サークル紹介

* 護身会クラブ *

代表 斎藤 幸男

護身会クラブの発足は、昭和59年土崎公民館のホールで少林寺拳法サークルとして出発しました。当時私の子供が小学生低学年で今は孫が通っています。毎回、保育園のようなことになってしまい、いろいろな遊びを通してルールについて考えるようにしています。

一般人は何十年と続けてくれる人もいて、年齢も六十代五十代と少し三十代がいます。楽しくやることが主で、技の中には体をうまく使えるような訓練をします。素手で自分を守る心構えを目指しています。

今はコロナでなかなか会えないですが、落ちついたら県大会や全国大会へまた行きたいと思っています。



例会日
第1・3金曜日
19:00～21:00



* 裂き織りサークル *

代表 小野 暁子

サークルができてから16年が過ぎました。思い出深い着物や服の処理に悩んでいる中、思い切って裂いて経糸と織りあげ、布にします。そして、バックや、マフラー、タペストリー等、世界にひとつの物に生まれ変わった時は、裂く時の罪悪感も無くなり、とても嬉しいひと時を味わっています。



例会日
第1金曜日
10:00～16:00

* 春友会 *

代表 石井 恵子

平成十一年著名な先生をお迎えし二十数年の歴史ある書の勉強サークルです。

中国書道文化から古展、歴史、書体、書法に理解を深め、自由に独創的に自主研修し筆でなければ表現できないものを見つけた時の喜びを感じる事が出来ます。日常生活で書に接するチャンスは少ないですが小筆の細字、かな交じりの調和体を色紙や短冊等へ書き、書に興味をもち感性を高め心を豊かに、切磋琢磨しております。

ぜひ、見学にお越し下さい。



例会日
第2・4水曜日
9:00～12:00



* ステップワン社交ダンス同好会 *

代表 安東 慎三

平成26年に発足し、健康維持、ボケ防止のためと気軽な感じで踊っています。

音楽に合わせてダンスを踊る事で生き甲斐を感じ、心身共に元気になりスッキリします。

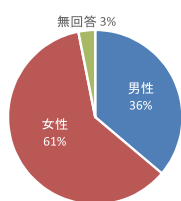
キタスカまつりにも参加し、昨年はDFサークルさんと合同交流会を催したりと活動しています。現在、男性会員が多いですが、男女ともに会員を募集しています。



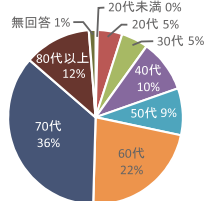
例会日
第2・4木曜日
14:00～16:00

問1. ご自身についてお聞かせください

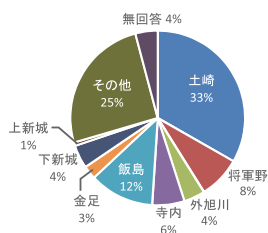
(1) 性別



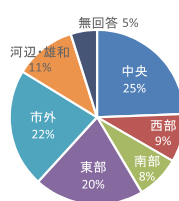
(2) 年代別



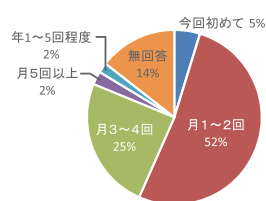
(3) 住居



※住居（その他の回答）

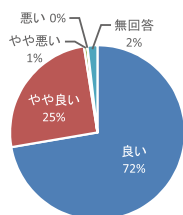


(4) 利用頻度

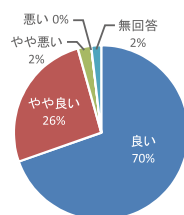


問2. キタスカの利用について

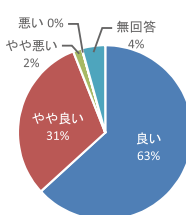
(1) 全体的な印象（雰囲気）



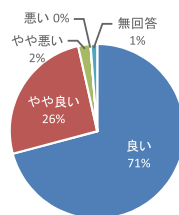
(2) 職員のあいさつ、身だしなみ、応対



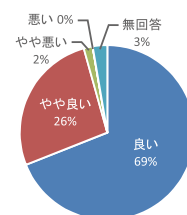
(3) 施設利用に関する説明の仕方



(4) 施設の使い勝手



(5) 備品の使いやすさ



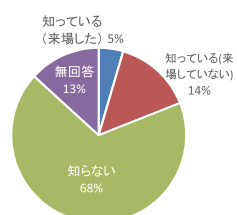
問3. 北部地域住民自治協議会の自主事業について

(1) 協議会の活動についてお聞かせください。

・キタスカトークショー「秋田をEnjoy石垣政和と心が晴れ晴れとしたShowmanshipな仲間達」

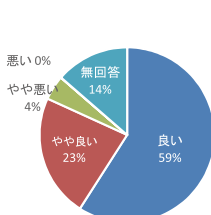
(1) - A

上記に記載しました事業はご存知でしたか？

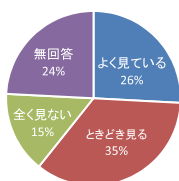


(1) - B

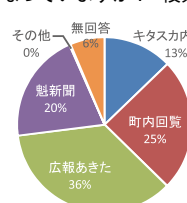
来場した方は、その内容はいかがでしたか？



(2) 自主事業のPR（町内会の回覧、広報あきた、魁新聞等）は見られていますか？

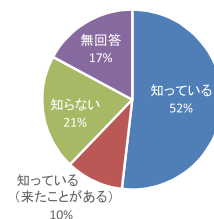


(2) - A 見ている方は主に何をご覧になっていますか？ 複数回答



問4. キタスカまつり（キタスカまつり実行委員会主催）についてお聞かせください。

(1) キタスカまつりの実地をご存知でしたか？



～ 其他のご意見・要望 ～

- ・いつも会場を使わせて頂きありがとうございます。全館きれいで気持ち良く過ごさせてもらっています。
- ・コロナ禍の中、大変ですが、キタスカまつりが実現出来ることを期待しております。
- ・ピアノ、譜面台など古くて使いにくい備品もありますので徐々に更新していただければうれしいです。
- ・体育館の使用状況がよくわからない。

(※ 貴重なご意見・ご協力ありがとうございました。今後の運営の参考にさせていただきます。)

北部市民サービスセンターの貸室のご利用は、新型コロナウイルス感染症予防対策により、次のようにご協力をお願いします。

- *発熱等の症状がある方や体調が優れない方は、利用をご遠慮ください。
- *消毒液による衛生管理や石けん等での手洗いを徹底してください。
- *利用者はマスクを着用するとともに、対人距離を最低1m確保してください。
- *窓がある貸室では、定期的に（30分に1回以上数分間）窓を開放し換気するほか室内の換気設備を常時稼働させてください。窓がない貸室では、常にドアを開けたままとし、ドアを開けたままにすることが困難な場合には、定期的（30分に1回以上数分間）ドアを開放してください。



～北部地域～

ぐるっとまち歩き



第2回 寺内

寺内一区町内会
顧問 池田 憲和

寺内は古くから各所旧跡の村として知られ、菅江真澄著『水の面影』や升屋旭水著『秋田名蹟考』などに紹介されています。ここで、わが町の代表的な史跡を紹介します。

最も古い時代のもものでは、縄文時代前期の児桜貝塚があります。地元の生徒佐藤君が昭和30年代に発見した高台にある重要な遺跡です。奈良・平安時代のもものでは秋田城跡があります。昭和47年から始まった秋田市の発掘調査では政庁跡、外郭築地堀跡、外郭東西南門跡が発見され、令和3年度には政庁跡と焼山地区を結ぶ連絡橋が完成する予定です。



政庁跡と焼山地区を結ぶ連絡橋

平安時代のもものでは神屋敷の勅使館跡があります。古代の代表的な館跡の一つです。中世、戦国時代の安東氏の史跡では高清水城跡、秋田堂跡、大悲寺跡・妙覚寺跡などがあります。

最も豊かな史跡は近世、江戸時代のもです。当時の寺内村を描いたものが、土崎みなと歴史伝承館に映像展示する荻津勝孝筆「秋田街道絵巻」です。

当時の八橋村・寺内村・土崎湊町の村町を結んだのが羽州街道で、ほぼ今の旧国道にあたります。八橋村境の吹上坂から油田坂、さらに両津坂、土崎への下り坂・五輪坂まで四つの坂があり、松並木もありました。

街道筋には南から鶏卵塚、文化4年庚申塔、仙台藩殉難碑、西来院、三十三観音碑、石龍神社、古四王神社、両津八幡神社、秋田招魂社跡、三吉神社遥拝殿があります。

「絵巻」には中の茶屋・寺内焼を並べた店、藤茶屋、高札場も見えます。

古四王神社の向かいから古道があり、今は大小路と呼ばれています。この三差路の所に同神社に関係した鎌田家、高橋家、船木家などがみえます。道を少し下ると右に朝日さし木、目洗い水、やや進んで左に高清水霊水、右の土塁奥に東門院跡があります。また、古四王神社祭礼に尽力した与五右衛門家、又左衛門家が残っています。

大小路を下りると千歳川が流れ、香炉木橋（伽羅橋）が架かっています。坂はこれから登となり、右上に寺内共同墓地、左に二ツ五輪があります。寺内共同墓地に

は、東から船木家、高橋家、鎌田家の墓地があり、鎌田正家・菅江真澄の墓石が建っています。やや北西側に寺内焼の櫻田家墓所、共同墓地西側には秋田城跡の実測調査に貢献した伊藤与七郎家墓所・史跡指定に尽力した町長富樫清左衛門家墓所があります。

ぜひ一度、寺内の史跡をゆっくり訪ねてみてください。お待ちしております。



古四王神社拝殿